

令和4年度予算の概要

「あかしSDGs推進計画」元年 ～すべての人の暮らしに安心を～

一般会計、特別会計、企業会計の各予算議案を審議し、全ての予算案を原案どおり可決しました。
 一般会計は、新型コロナウイルス感染症に係る感染対策およびワクチン接種の経費に加え、教育施設等の照明設備のLED化や山手環状線・江井ヶ島松陰新田線などの道路整備に係る投資的経費の増加により、過去最大の予算規模となっています。
 令和4年度は、あかしSDGs推進計画(第6次長期総合計画)によるまちづくりがスタートします。SDGsの考え方を基軸に位置付け、全ての人が安心して暮らすことができ、持続可能で誰もが住みたい・住み続けたいまち「SDGs未来安心都市・明石」の実現を目指します。

予算総額

2,152億9,051万円 (前年度比2.2%増)

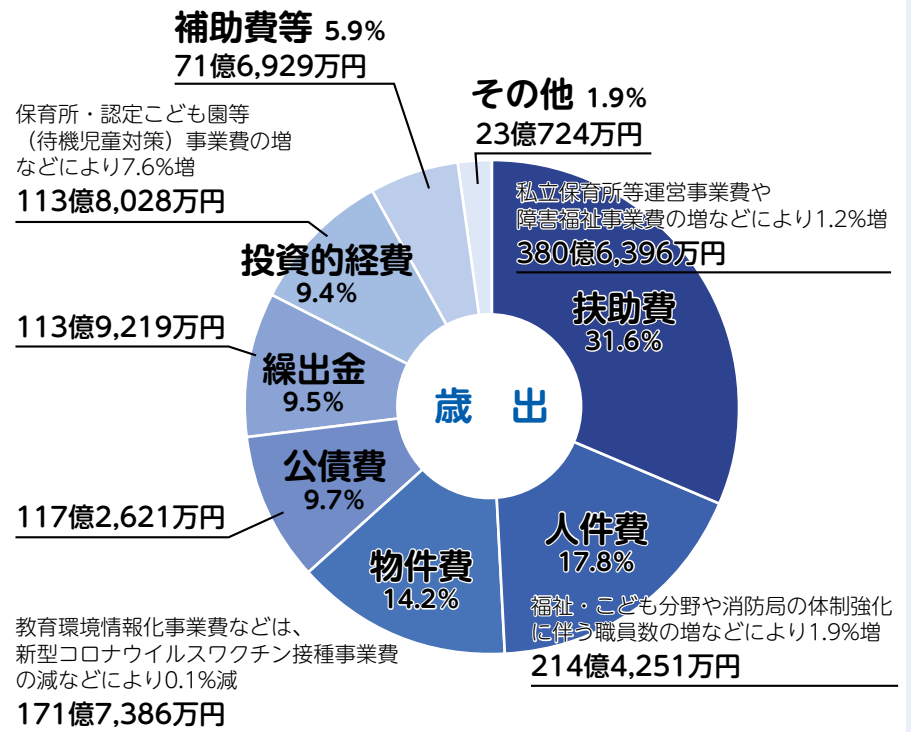
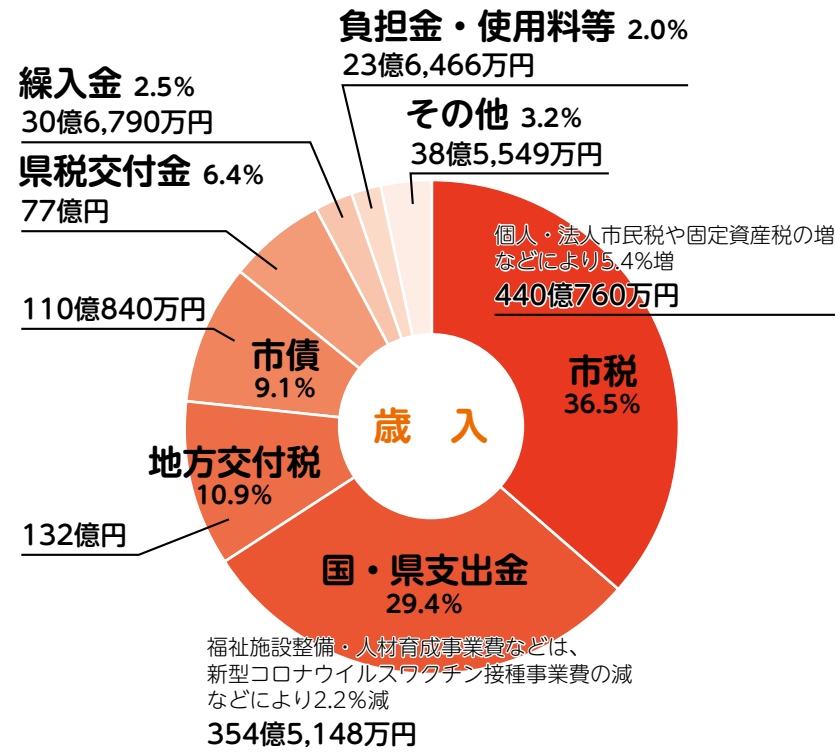
一般会計 1,206億5,554万円 (前年度比1.0%増)

特別会計 710億9,687万円 (前年度比3.2%増)

企業会計 235億3,811万円 (前年度比6.1%増)

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがあります

〈一般会計の内訳〉



〈令和4年度の方針〉

- ①ウィズコロナ・ポストコロナ社会への対応
 - ②多様性を認め合えるまち ジェンダー平等の実現
 - ③三側面からの統合的な取り組みによるまちづくり
 - ④パートナーシップによる市民主体のまちづくり
- これら4つの方針を踏まえ、以下の6つの取り組みを重点事業として推進していきます。

1 新型コロナウイルス感染症対策と生活支援

- 新型コロナウイルスワクチン接種の実施 (16億9,850万円)
- あかし生活・地域経済応援キャンペーンの実施 (3億円)
- こども夢応援プロジェクト事業の拡充 (1億2,239万円)
- ひきこもり相談支援の充実 (681万円)

2 すべての人にやさしいまちづくり

- SDGsの推進(助成金制度の創設) (2,028万円)
- ジェンダー平等の実現に向けた取り組み (1,360万円)
- ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 (800万円)
- 生理用品サポート事業「きんもくせいプロジェクト」の拡充 (500万円)

3 こどもを核としたまちづくり

- 学校教育におけるICT化の推進 (9,640万円)
- こども養育支援策の拡充 (2,347万円)
- 個々の特性に応じた特別支援教育の充実 (1,407万円)
- 保育施設等の使用済み紙おむつの持ち帰りを廃止 (1,175万円)
- 親子のための保護者サポートモデル事業の実施 (200万円)

4 人にも自然にもやさしいまちづくり

- 教育施設等での照明設備のLED化の推進 (7億7,000万円)
- 豊かな海づくりの推進 (6,392万円)
- 再生可能エネルギー活用の推進 (3,220万円)
- 脱炭素社会実現に向けた調査・計画策定 (1,470万円)

5 安全・安心のまちづくり

- 安全安心な水道水の供給に向けた水源の確保 (11億6,000万円)
- 安全安心な魅力ある海岸利用の創出 (3,700万円)
- 消防機能の強化 (2,390万円)
- ハザードマップの改訂と全戸配付 (1,670万円)
- 市役所新庁舎整備に向けた取り組み (197万円)

6 にぎわいと活力が持続するまちづくり

- 本のまち明石の推進 (3億9,903万円)
- 市内全域の均衡ある発展に向けた取り組み (4,500万円)
- プラネタリウム生誕100周年イベント (2,630万円)
- 地域資源を活かした文化観光施策の充実 (2,500万円)
- 農業経営・新規就農者への支援の拡充 (903万円)